

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
320222	X-21-B-2-320222	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	3年
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	3年
				【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	3年
				【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×
授業目的							
ロシア語1・2・3・4基礎文法の導入に引き続き、基本的な知識を整理し、発展させながらロシア語の運用能力を高めることを目的とする。特に語彙力、文法知識を体系的に整理することを目標とする。「話す」「聞き分ける」能力を身に付けるための訓練には十分な時間を割く。							
各回の授業内容							
第1回 【授】 テキストの第39課 (1) Он вспомнил, что она купила себе сумку 文法解説 【前・後】 宿題をする(1時間) 第2回 【授】 テキストの第39課 (2) Он вспомнил, что она купила себе сумку 練習問題 【前・後】 宿題をする(1時間) 第3回 【授】 テキストの第40課 (1) Он спросил у меня, понравились ли мне стихи 文法解説 【前・後】 宿題をする(1時間) 第4回 【授】 テキストの第40課 (2) Он спросил у меня, понравились ли мне стихи 練習問題 【前・後】 宿題をする(1時間) 第5回 【授】 テキストの第41課 (1) Я не пошёл бы в плавание 文法解説 【前・後】 宿題をする(1時間) 第6回 【授】 テキストの第41課 (2) Я не пошёл бы в плавание 練習問題 【前・後】 宿題をする(1時間) 第7回 【授】 テキストの第42課 (1) Я напишу жене, чтобы она приехала 文法解説 第8回 【授】 テキストの第42課 (2) Я напишу жене, чтобы она приехала 練習問題 【前・後】 宿題をする(1時間)				第9回 【授】 テキストの第43課 (1) В матрёшке может быть три куклы и больше 文法解説 【前・後】 宿題をする(1時間) 第10回 【授】 テキストの第43課 (2) В матрёшке может быть три куклы и больше 練習問題 【前・後】 宿題をする(1時間) 第11回 【授】 テキストの第44課 (1) Пойдёмте в парк! 文法解説 【前・後】 宿題をする(1時間) 第12回 【授】 テキストの第44課 (2) Пойдёмте в парк! 練習問題 【前・後】 宿題をする(1時間) 第13回 【授】 テキストの第45課 (1) Не читать о болезнях 文法解説 【前・後】 宿題をする(1時間) 第14回 【授】 テキストの第45課 (2) Не читать о болезнях 練習問題 【前・後】 宿題をする(1時間) 第15回 【授】 期末試験の準備・まとめ 【前・後】 後期中に配布された練習プリントを全部やって、復習すること(1時間) 第16回 【授】 期末テスト 【前・後】 テスト準備(2時間)			
成績評価方法							
期末試験(70%)と出席(30%)によって成績を評価する。 定期試験や授業内小テストのフィードバックとして定期試験の全般的な講評を行う。							
教科書・参考書							
①藤純一、新ロシア語入門 NHK 出版 ②研究者露和辞典等 ③練習問題の資料は教員が配布する。							
受講に当たっての留意事項							
①毎回宿題あり ②欠席が3分の1を超えた場合は期末試験の受験を認めない。							
実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性						アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×							○
学習到達目標							
高度な語学運用力をもって異文化理解の精神を研ぎ澄まし、国際社会なる多文化状況にあってポジティブに協調的にネットワークを拡張していく意欲と能力を身につけていること。							
JABEE							

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
320222	X-21-B-2-320222	1	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	3年	
授業科目				担当教員	【3年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	3年
ロシア語5bB				羽田 幸恵	【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	3年
					【1-3年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
					【1-3年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
					【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×	

授業目的

高度な語学運用能力の習得を目指し、ロシア語の基礎の文法のうち、発展的な内容を学びます。
 作文や精読を通じて語法を習得し、より多くの語彙を増やします。
 学んだ知識を活かして中級水準の作文や発話を試みます。

各回の授業内容

第1回 【授】 教科書第39課 その1 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第9回 【授】 第43課 その1 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第2回 【授】 第39課 その2 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第10回 【授】 第43課 その2 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第3回 【授】 第40課 その1 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第11回 【授】 第44課 その1 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第4回 【授】 第40課 その2 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第12回 【授】 第44課 その2 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第5回 【授】 第41課 その1 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第13回 【授】 第45課 その1 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第6回 【授】 第41課 その2 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第14回 【授】 第45課 その2 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第7回 【授】 第42課 その1 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第15回 【授】 第39課から第45課の復習 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)
第8回 【授】 第42課 その2 【前・後】 事前に教科書の該当ページに目を通しておいてください。授業後は授業時の指示に従い復習してください。(あわせて1時間程度)	第16回 【授】 期末考査 【前・後】 今期の範囲をすべて復習してきてください。

成績評価方法

授業態度・授業への参加(30%)と、定期試験(期末:70%)によって成績を評価します。
 授業への参加度は出席回数で評価します。

教科書・参考書

教科書はこれまで使ってきた佐藤純一『NHK新ロシア語入門』NHK出版(CD付き)です。
 このほか、必要に応じて補修教材、課題を配布し、これも期末試験の範囲とします。

受講に当たっての留意事項

- ・出席が極めて重要です。できるだけ欠席しないよう努めてください。
- ・欠席分の挽回は相当の努力を要します。
- ・この授業は予習・復習が不可欠です。
- ・授業時の指示に従って必ず予習・復習をしてください。
- ・毎週、前回の授業の復習をかねた小テスト(復習テスト)を実施します。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
×		○

学習到達目標

- ・教科書の基本例文を完全に習得すること。
- ・教科書の読本教材(テキスト部分)を自在に読めるようになること(文意を理解し、音読できること)。
- ・ロシア語の基本的な語彙を増やすこと。
- ・簡単なロシア語でやや複雑な内容を表現(話す・書く)ができるようになること。
- ・ロシア語学習の楽しさを実感すること。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習